

やつしろNPO情報！ 第6号

八代地域の元気なNPOとボランティアを結ぶ情報紙！

平成19年1月1日発行

団体紹介

球磨川で親子流域探検隊開催（2006年）



平成6年、球磨川流域に暮らす自然が大好きな女性達で結成。会員の皆さまと自然の中で五感を使っておいに遊びながら、大切な宝ものを見つけます。

ご恩返しに、何ができるか一緒に考え行動します。

翌年、球磨川水系ネットワークを設立。竹筒に汲んだ源流の水を八代海まで運ぶ「球磨川源流水リレー」は、子供達やみなさんの祈りや願い、それぞれの思いを繋いでいきます。

現在、「環・不知火海源流水リレー」と拡がり水俣の海に注ぐ多くの河川のリレーがそれぞれに開催されるようになりました。

流域は繋がり一斉清掃の参加者も年々増え続けています。

球磨川を育む広葉樹の森「きゅうせんぼうの森」も12年。

流域での植林計画を計画、実施しながら、人々の心の中に苗を植え続けていきたいと思えます。

やまंतरろ♡かわंतरろの会

★やまंतरろ♡かわंतरろ 代表者：右田いくみ
〒866-0802 八代市妙見町2435
TEL：0965-31-0892 E-mail: ikumix20jp@ybb.ne.jp
URL: http://www.geocities.jp/yamantaro_kawantaro/



※ この団体紹介は、「やつしろ市民活動団体一覧」を基に、各団体の協力を得て掲載しています。団体の概要情報を八代市のホームページでも提供しています。

CONTENTS

団体紹介…市内の元気な市民活動団体を紹介

NPO・ボランティア豆知識…ボランティア活動の心得！

KEYワード…NPO・ボランティアに関する用語

お知らせ掲示板…NPOからの情報

NPO法人数…市内NPO法人と県内、全国の法人数

NPO最前線…県・市のNPOに関する情報提供！

ちょっと一服…活動のコツは「ふり返り」！

団体紹介

総会・記念講演会の様子（2006年）



人権NPO法人ちなもいは、2003年に発足しました。基本的人権を尊重するという考えのもとで、子どもの健全育成、福祉活動・人権文化の創造などに取組み、「人権いきいきふるさとづくり」を目指すという目的を持ち、活動しています。「ちなもい」は、八代の方言で「一緒にやろう」という意味の言葉です。同じエリアを共有し、上記の目的に向かって共に行動していこう、という願いをこの言葉に重ねました。

2006年度の活動としましては、ハンセン病差別問題を考える講演会・映画会、平和を考える講演会・フィールドワーク等を計画し実施してきました。

全ての人の生命と人格と生活が大切にされる「やつしろ」にしていくために、これからも様々な活動をしていきます。いろんな立場の方に、会員になっていただきたいです。

特定非営利活動法人 人権NPO法人ちなもい

★特定非営利活動法人人権NPO法人ちなもい

代表者：吉本 洋一

〒866-0824 八代市上日置町1852-3 西宮・上日置集会所内

TEL/FAX：0965-31-0144 E-mail: ysarima@mail.goo.ne.jp

NPO・ボランティア豆知識!

『ボランティア活動』の心得。

ボランティア活動とは、だれもが人間らしく豊かに暮らしていける社会を目指し、それぞれの身近なところで「自分にできること」を考え、自ら行動することです。

できることを無理なく

無理すると長続きできません。自分の生活のリズムを考えて計画を立て、無理なときははっきりと断ることも必要です。勉強や仕事を犠牲にしての活動は長続きしません。

身近なところから始める

私たちの身のまわりを見直し、気がついたところから手がけ、できるところから始めましょう。

相手の気持ちになって

ボランティア活動は、ひとりよがりであったり、押し付けであったりしてはいけません。常に相手の気持ちを考えて活動しましょう。

約束や秘密は守る

訪問時間、支援内容、どんな小さなことでも相手との約束を果たし、プライバシーや信頼関係を高め、秘密を守ることが必要です。

自分を成長させる

ボランティア自身が持っている知識や技能を社会に役立てるためには、研修や学習を怠らず、自分自身を一層高めるよう努めることが必要です。

周囲の理解を得る

ボランティア活動は身近な人の協力を必要とします。家庭、学校、友人などの温かい理解を得られるように努めましょう。



参考文献：ボランティアガイドブック

(熊本県社会福祉協議会 熊本県ボランティアセンター)

Key-ワード!

今さら聞けない、ボランティア活動やNPO活動に関連する言葉を集めてみました。この言葉を良く聞くけど、意味がわからない? なんてことがないようにしっかりと覚えましょう。

メセナ

芸術文化活動を資金的に支援することを意味し、フランス語で「直接の見返りを期待しない芸術支援活動」という。現在では一般に「企業メセナ」として使用されることが多く、企業などによる文化芸術活動支援、つまり「企業の社会貢献活動」ということができる。

アドボガシー

「人権を擁護する」「権利を守るために訴える」「権利を代弁する」などの意味を持つ。自らの気持ちや権利を要求したり守ることが自分の力だけでは困難な人々を擁護したり、社会的に不利な立場にある人々の権利を守ったりすることをいう。

インターンシップ

日本では、高校・専門学校・高専・短大・大学・大学院などの教育機関に在学する者が、在学中に一定期間、学外の企業・官庁・各種団体などの職場に出向き、それぞれの業務を実際に体験する教育プログラム。アメリカでは、「雇用主からの見習い」といった側面が強い。

シビルソサエティ

市民が社会的なニーズに応えるために、さまざまな機会を通して出会い、ともに共感し合ったり、同じ目的のもとに行動したりすることによって有機的に形成されるものであり、国家や企業とともに社会を構成するセクターのひとつとして理念づけられている。「市民社会」。

お知らせ掲示板

1月～3月

● おもちゃ消毒・修理をする ボランティア大募集!

八代なかよしおもちゃ図書館では、おもちゃ図書館にあったおもちゃを保健センター、公民館、障害児デイサービス事業所、病院などに分散・設置しています。

平均月2回程度これらの場所を巡回して、おもちゃの消毒・修理のボランティア活動を行っています。

おもちゃの消毒はどなたでもできます。
おもちゃ修理に自信のある方は、壊れたおもちゃをご自宅までお届けしても構いません。

日時: 平日の昼間1回約2時間

(※問合せがあればボランティア
日程表をお知らせします)

対象: 一般・どなたでも

費用: 無料

(問合せ) 八代おもちゃ図書館

代表: 植草 TEL/FAX 0965-35-2190

● 八代地域福祉交流の集い! ～新八代市・永川町誕生1周年記念～

本集いは、地域社会で活躍しているNPOや福祉施設、行政、各種団体、個人ボランティアなどの皆さんが一同に会し、楽しいイベントや会食を共にし、名刺交換などを通じて参加者同志の情報や友好を実らせることを目的としています。

日時: 平成19年2月23日(金)

午後6時30分～(6時受付～)

場所: 八代ロイヤルホテル

対象: ボランティアに関心のある方は
どなたでも参加できます

費用: 6,000円

(問合せ)

八代地域福祉交流の集い実行委員会

(24時間テレビ)八代ボランティア協会

常任委員長: 柴田 TEL 090-4585-1991

市生涯学習課内 FAX 0965-31-6144

● 介護予防太極拳講座!

八代太極道協会では、太極拳を通じた健康づくり講座を開催します。

いつでも、どこでも、誰にでもできる座位式太極拳です。寝たきりや生活習慣病の予防のために気軽にご参加ください。

日時: 平成19年3月4日(日)

午前9時30分～11時30分

場所: やつしろハーモニーホール3階

講師: 日本介護予防太極拳協会

前田篤宏 氏

対象: 健康づくりに関心のある方は

どなたでもお待ちしております

費用: 無料

服装: 動きやすい服装でお越しください

(問合せ) 八代太極道協会

松永正成 TEL/FAX 0965-32-3812

岩見満子 TEL/FAX 0965-35-1231

● ちなもい塾<平和シイズ> 語り継ぐ戦争体験 八代の『戦跡めぐり』!

あなたは八代の戦跡を知っていますか?
実は八代にも第2次世界大戦当時の戦争の傷跡がたくさんあるのです。

今回はその戦跡を車で巡ります。子供達へ語り継ぐためにも参加しませんか。

参加希望者は事務局にご連絡ください。

日時: 平成19年1月21日(日)

午後1時～午後4時

場所: 西宮・上日置集会所に集合

対象: どなたでも

費用: 500円(ちなもい会員)

1,000円(一般・未会員)

(問合せ) NPO法人人権NPOちなもい

事務局: 岩本和子

TEL/FAX 0965-32-8724

E-mail iwa_kazuchan@sky.plala.or.jp

● 熊本南パイロットクラブ 会員募集のお知らせ!

“いっしょに ボランティア 活動を
しませんか”

熊本南パイロットクラブでは、パイロットの精神、活動の内容を知っていただくために随時、例会をご見学いただいております。

例会は、毎月第3水曜日の午後6時30分から八代市厚生会館で行っています。
興味をお持ちの方は、例会をご見学ください。

日時: 毎月第3水曜日午後6時30分～

場所: 八代市厚生会館 会議室

(問合せ) 熊本南パイロットクラブ

江崎まで TEL/FAX 0965-33-6574

E-mail ezaki.keiko@indigo.plala.or.jp

● チャリティーディナーショー! ～季広宏 心の歌コンサート～

国際ソロプチミスト八代では、皆様の暖かいご理解とご支援を頂き19年が経ちました。今年、美しい叙情歌の夕べを企画いたしました。

また、チャリティーの益金は、こどもエコクラブ、市内高校生への奨学金、市立博物館への寄贈などに役立させていただいております。

日時: 平成19年3月10日(土)

第1部 午後5時～

第2部 午後7時～

場所: 八代ロイヤルホテル

対象: どなたでもお待ちしております

費用: おひとり 10,000円

(問合せ) 国際ソロプチミスト八代事務局

八代市錦町 7-11

TEL 0965-32-0873/FAX 0965-32-0952

NPO
法人数

平成18年10月末現在

■ 都道府県認証数 26,856 団体

■ 内閣府認証数 2,347 団体

■ 全国認証数 29,203 団体

平成18年12月21日現在

■ 県内認証申請数 366 団体

■ 県内認証数 352 団体

■ 市内NPO法人数 15 団体

■ 特定非営利活動(NPO) 法人になるためには、県又は内閣府の認証が必要です。

NPO法人になると事務所を借りることや銀行口座の開設、不動産の取得などの法律行為を団体名義でできるようになります。しかし、認証は県や内閣府がお墨付きを与えたというものではありません。NPO法人はその活動実績や情報公開などを行い、その積み重ねによって自ら信用・信頼を築いていくこととなります。

■ 第6回目 NPOキャラバン事業

(八代地域NPO交流事業)
日時：1月11日(木)午後7時～
場所：千丁公民館
※市内で活躍中の市民活動団体のみなさんの参加をお待ちしています。
問合せ：生活安全課 33-4482

■ NPO法人設立説明会

日時：1月12日(金)
2月9日(金)
午後1時30分～午後4時
場所：くまもと県民交流館バリア9階 会議室2
問合せ：NPO・ボランティア協働センター
096-355-1186

■ やつしろ市民活動ネットワーク交流会

「公共施設は誰のもの？」(八代地域NPO交流事業)
日時：1月30日(火)
午後1時30分～午後4時30分
場所：やつしろハーモニーホール1階 多目的ホール
問合せ：生活安全課 33-4482
※市・県・NPOが協働で公共施設のあり方などをワークショップで参加者と共に考えます。
当日は展示コーナーも開設予定。
どなたでも気軽にご参加ください。

■ 第5回運営実務セミナー

「NPO法人の登記事務」
日時：1月16日(火)午後7時～午後9時
場所：くまもと県民交流館バリア9階 会議室1
※参加の際は、団体の定款・登記簿謄本を持参ください。
問合せ：NPO・ボランティア協働センター
096-355-1186

■ 第7回目 NPOキャラバン事業

(八代地域NPO交流事業)
日時：3月8日(木)午後7時～
場所：千丁公民館
※市内で活躍中の市民活動団体のみなさんの参加をお待ちしています。
問合せ：生活安全課 33-4482

■ フィランソロピーフォーラム2007

団塊世代をはじめとする、これから何か地域活動をはじめてみたいと思っている方など活動のきっかけづくりを探している方
～あなたの手帳が真っ白にならないために～
日時：2月21日(水)午後予定
場所：くまもと県民交流館バリア9階 会議室1
内容：退職後から始めた県内各地域の地域活動実践者によるパネルディスカッションと活動相談会
問合せ：NPO・ボランティア協働センター
096-355-1186

■ NPO活動報告会2007発表団体募集中!

NPOの活動発表の場です。是非団体の活動を発表したい方はご応募ください。
日時：3月17日(土)午後予定
場所：くまもと県民交流館バリア9階 会議室1
募集：発表プレゼンテーションする団体5団体(応募多数の場合は抽選)
募集期間：2月13日(火)まで
問合せ：NPO・ボランティア協働センター 096-355-1186
※詳しくはホームページをご覧ください。



■ ちょっと一服

～活動のコツは「ふり返し」にあり!～

皆さんは、グループで活動する際に、「ふり返し」を行っていますか。
これは、会議やイベントなどを行った場合に「活動や内容を記録しておく」ということです。
「議事録」や「報告書」などを作成し、自分達の活動を「ふり返る」準備をすることです。
それでは「ふり返し」のコツを以下に挙げます。

- ① 事実に基づく内容を記録する
- ② 気付いた点は、その場でメモするくせをつける
- ③ 計画の段階から「ふり返し」さらにミーティングの際にも「ふり返し」を行う
- ④ ふり返しから自己評価を経て、他人からの評価をもらう

こういった点を習慣づけることで、自らの団体の活動の目的に合った活動を展開し、効率的な活動を展開できているかを確認できることが「ふり返し」の良いところと言えます。

皆さんも個人の活動、団体での活動をふり返ってみましょう。

